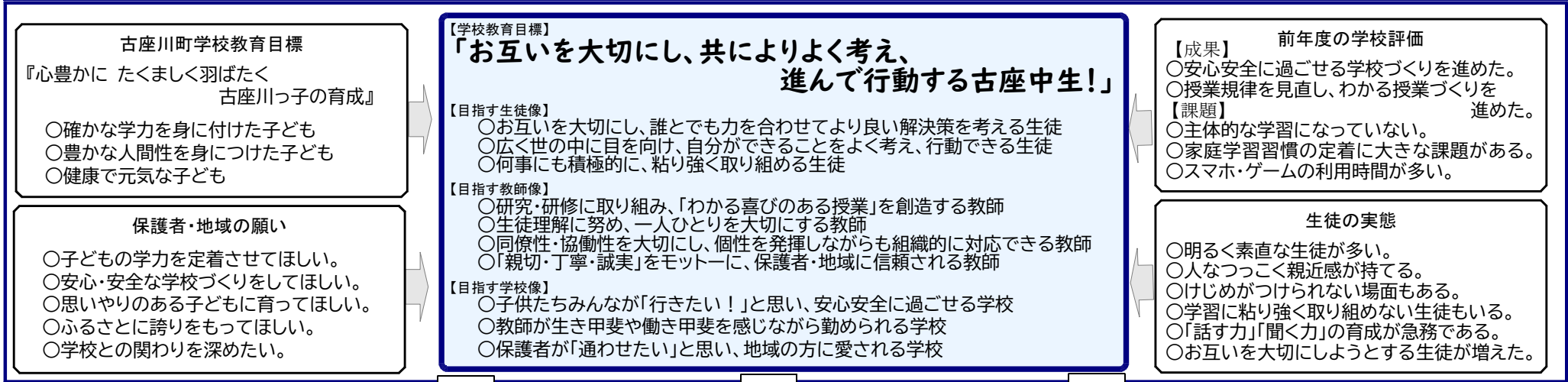


# 令和6年度 古座川町立古座中学校 スクールプラン



**「資質・能力」の育成**

- ①「聞く力」を高め、相手の意見を受け止めた上で自分の意見を伝え合う力の育成
- ②基礎学力が定着し、確かな学力を持つ生徒の育成
- ③主体的に学習に取り組むことのできる生徒の育成

- ①全教員が研究主題「聞く力の育成」を踏まえた研究授業を行う。
- ①「聞く力のポイント」のポスター掲示。
- ①「和歌山の授業づくり基礎基本3か条」の徹底
- ②「毎日チャレンジ」等、ドリル学習を充実させる。
- ②マスター問題集・チャレンジ確認シート・復習用教材・eラーナの活用。
- ②長期休業中の補充学習。
- ③『学習プラザ』の充実。
- ③「家庭学習の手引き」の活用、自主学習ノートの推奨
- ③保護者と連携した「家庭学習チェックシート」の実施。
- ③キャリアパスポートを有効に活用しながら、学活等で学びとキャリア形成をつなげ、適切に支援していく。

* 校長による授業評価、「良好」	→ 80%
* 県学習到達度調査で、県平均以上。	
* 「授業はわかりやすい」肯定的回答	→ 90%
* 「先生はわかるまで教えてくれる」肯定的回答	→ 90%
* 宿題、自主学ノートの提出率	→ 100%
* 家庭学習1日1時間以上	→ 60%
* 「家庭学習習慣が身についている」肯定的回答	→ 60%

**「豊かな心」「健やかな心身」の育成**

- ①人権尊重、思いやる心・自己有用感の育成
- ②認め合い高め合える集団づくり
- ③基本的な生活習慣の確立
- ④規律ある学校生活

- ①②道徳・特別活動の充実、互いを大切にする集団づくり。
- ①②地域連携による自己有用感を味わう機会の充実。
- ①②体育祭・文化祭など学校行事の地域への開放・呼びかけ。
- ①②いじめの未然防止、早期発見、早期対応。
- ①②人権について考え、意見を述べる機会の充実。
- ③あいさつの奨励。
- ③「スマホ・TV・ゲーム」の時間の見直し。
- ③情報モラル教室の実施。
- ③保護者と連携した「生活ふり返りカード」の実施。
- ④生徒会による「より良い生活に向けての合意形成活動」の活性化

* 「学校は楽しい」の肯定的回答	→ 100%
* 「自分には良いところがある」の肯定的回答	→ 80%
* いじめの解消率	→ 100%
* インターネット上でのトラブルをなくす	→ 100%
* 「学習以外のスマホ利用・TV・ゲーム」2時間以内	→ 70%
* 「スマホ・ゲーム利用の家族ルールを決めている」	→ 70%
* 「お互いを大切にし、共によりよく考え、進んで行動できる」の肯定的回答	→ 90%

**信頼される学校づくり**

- ①保小中連携の強化
- ②家庭・地域との連携
- ③地域に開かれた学校づくり

- ①中学校区小中連携交流会の充実
- ①古座川町教育会活動に積極的に参加し、連携を図る。
- ②登校時・下校時の交通安全指導。
- ②③体育祭・文化祭など学校行事の地域への開放・呼びかけ
- ②③地域行事への参加の推奨
- ②③「学校便り」「学級通信」「保健便り」などの発行。
- ②③学校ホームページの活用。
- ※学校の経営方針や教育活動、生徒の様子を地域に広く情報を発信し、共通認識を図る。
- ③マスコミ活用による学校の良さアピール。

保護者・学校運営協議会委員による学校評価で	
* 「学校の様子がよくわかる」	→ 100%
* 「学校は生徒一人ひとりを大切にしている」	→ 90%
* 「住んでいる地域の行事に参加している」	→ 60%
* 「地域や社会をよくするために何かしてみたい」	→ 50%
教職員による不祥事ゼロ	